



発行所  
社福島県電設業協会  
発行人松崎 勉  
〒960-8114  
福島市松浪町9-6  
(福島県電協会館)  
TEL(024)533-6226  
FAX(024)533-6235  
編集印刷有福島タイムズ社  
福島市御山字井戸上64-5

**TOSHIBA**  
明るく、スリムで、長寿命。  
天輪シリーズ  
東芝薄型照明器具  
**ネオスリムV**  
東芝ライテック株式会社  
郡山営業所 TEL(024)922-5511

# 基本計画まとまる

## マルチメディアと照明出展

うつくしま未来博

七月七日に開幕するうつくしま未来博・二十一世紀記念館テーマ展示ゾーンに出展する(社)県建設産産業団体連合会(建産連)の基本計画がこのほどまとまった。コンセプトは「未来の家」で、当協会はマルチメディアや照明などを担当する。建産連は、「地元建設業界のリーダー」として未来博に出展し、二十一世紀の福島県を支える技術や取り組みを紹介しながら、連合会への認知と理解を促進する」としており、展示に向けてコンテンツの製作を進める。

県土木部のパビリオンで、ある二十一世紀建設館は、「森」と融合する二十一世紀の「まち」の姿を、「森」と融合する二十一世紀の「まち」の姿を通して示すこととしており、テーマの展開手法として①水の循環を守る②景観と生態系を守る③情報システム④交通システム⑤環境共生住宅⑥環境低負荷型技術のユニバーサルデザインを打ち出している。建産連では、出展テーマとして「こんな『未来の家』に住みたい、暮らしたい。を掲げ、豊か(自然素材、広い・大きい、遊び心など)、快適(気持ちいい、涼しい・暖かい、静かなど)、便利(合理的、合理化・二元化、マルチメディア、使いやすいなど)、高性能(多機能、省エネルギー、高耐久など)、美しい(景観との調和、デザイン性、清潔など)、やさし



## 県建産連 未来博協会に協賛金

### エコファミリーハウスも寄贈

(社)県建設産産業団体連合会は三月九日、うつくしま未来博協会に協賛金五千万円と施設提供としてエコファミリーハウス一式三千万円相当を寄贈した。当日は、目黒和夫会長はじめ佐藤勝三副会長(県建設業協同組合理事長)、有賀敬四郎副会長(県環境調衛生工業協会会長)、松崎勉副会長(当協会会長)らが県庁に佐藤栄佐久知事を訪ねて目録を手渡した。佐藤知事は「入場券などのご協力をいただき感謝します。未来博の趣旨を広くPRし、有効に活用したい。施工を通じて多くの技術者が育っていくことになるのは頼もしいことです」と感謝の言葉を述べるとともに、記念品としてキタサンファミリーのぬいぐるみを贈った。目黒会長は「県民あげて成功させたい」と協力を約束した。

## インド地震救済 義援金を日赤へ

(社)県建設業協会と(社)県建設産産業団体連合会は二月十五日、「インド地震救済義援金」を福島市の日本赤十字社福島県支部へ寄託した。当日は、目黒会長をはじめ副会長を務める松崎勉本協会会長らが日赤県支部を訪れ、星光政務局長に県建

## 競技会場案を提示 電工はビッグパレット

「技能五輪うつくしま、ふくしま。二〇〇一推進協議会」は、三月十四日に福島市のホテルサンルートプラザ福島で第三回総務企画専門委員会を開催し、十月に行われる全国大会の開催計画や実施計画などの各案を協議した。

このうち、開催計画では、予定されている三十四競技職種競技会場案がそれぞれ委員らに提示された。また実施計画では、大会の基本方針を①技能の向上(技をたかめる)②技能の尊重(技をたつとぶ)③交流とふれあい(ふくしまをつたえる)の三つをねらうとして開催されることを確認し、実施計画の中に盛り込まれた競技会場整備については、「公平で安全な競技環境の実現」や「見える競技環境の実現」および会場設置にあたっては「環境負荷の軽減への配慮」など大会成功に向けた整備を行うこととした。

## 経営部会を開催

今後の方向性を探る

当協会は、三月八日に福島市のホテル辰巳屋で経営部会を開催し、正副会長と経営部会委員が意見を交換した。

松崎勉会長があいさつした後、フリートークキングを

## 企業技術に対する理解促進を図る

企業技術に対する理解促進を図るだけでなく、本県を中心としながらもグローバルな視野・観点で捉えた展示・提案を行うこととしており、建設業、造園業、空調衛生工業業、電設業など家造りと暮らしづくりの要素を全て備えている建産

## 業種間で連携を

設備3団体技術懇談会  
県設備設計事務所協会(二瓶嘉人会長)と(社)県空調衛生工業協会(有賀敬四郎会長)および当協会による設備三団体技術懇談会が三月九日に福島市のホテル辰巳屋で開かれた。

当協会からは正副会長と技術委員ら十二人が出席し、現場における各業種間の連携や施工の合理化策等について意見を交換した。

## 保証料を引き下げ

東日本建設業保証(株)は国土交通省の承認を受けて二月二十六日から前払金保証料の引き下げを実施した。

今回の前払金保証料改定は、保証料率の引き下げと新たに導入した割引による、前払金保証事業のサービス向上を図るとともに、厳しい経営環境下にある建設業界の負担軽減を図るために行われたもの。改定内容は、同社の保証実績、経営環境等を総合的に勘案し、保証料率を一・九パーセント引き下げるとともに、割引と合わせて一五・六パーセント引き下げられるものとなっている。

さらに、大会会場までの交通手段はバス輸送を基本とし、一般の来場者の交通手段には公共交通機関やシャトルバス(無料)の利用を前提とするほか、工業高校を中心とした職業教育関係の高校生を招待すること、警備、交通、医療防災

行い、協会が実施している各事業の在り方や今後の方向性を探った。この中で、企業にとって社員の育成が重要課題であり、現場研修をはじめとする教育の機会が重要だとする声や、CADをはじめとする設計・施工の電子化について統一的な取り組みが必要とする意見が出された。

**National 松下電工**

新登場!カンタン結線の  
カンタッチアロー盤。

- 電線を差し込むだけで施工時間は従来の約1/2(当社従来品比)。ネジなしカンタン結線「連結端子」を内蔵。
- ワンタッチで着脱できる「プラグアダプタ」付。
- 充電部を隠ぺいした安全性の高いカバー構造。

業界初のネジなし!

カンタッチアロー盤

(分電盤) (ネジ止め作業ナシ) (思わずニコリ)

©「カンタッチプレーカ搭載アロー盤」に関する資料のご請求は、〒963-8024 郡山市朝日2丁目5番15号 松下電工・福島営業所 TEL(024)939-7731、FAX(024)939-4777まで。\*二次側「連結端子内蔵」、一次側「プラグアダプタ」付のプレーカを搭載した分電盤で業界初。平成10年4月現在、当社調べ。快適を科学します



会員67名参加

# 太陽光発電を研修

## シャープ新庄工場訪ねる



近年、あらゆるメディアに「環境問題」が取り上げられない日はないと言えらるほど「地球環境問題」に対する関心が高まっております。

「当協会においても、従来より良い社会生活を実現するために「電気」をよりよく利用し、お手伝いをするというレベルから、もう一歩踏み込んで「環境に優しい次世代エネルギーを社会生活に組み入れることの一助になり得ないか」という視点で、取り組みを進めてきたところであり、

次世代エネルギーと呼ばれてきたものは、「太陽光」、「風力」、「地熱」、「燃料電池」等々があります。

出されたPCB入りの照明器具用安定器及びトランス等の処理方法について、何時まで保管するのかがという事について、支部員が学校を始めから質問されるケースが多く、関心度の高い問題として詳細に説明された。

PCBに対する関連法案を、現在国が検討中であり、関連法案が施行された時点で、県としても対応するということを得た。

今後、PCBに対する質問で客先への確に回答ができるようになった。

第二に、コンピュータ等IC回路を使用する事は、日頃からそれぞれが多

が、当協会では太陽光と風力による発電に着目し、それらについて啓蒙、推進することを事業の大きな柱とすべく活動しており、その一環としてパンフレットの製作・配布等による啓蒙を行って参りました。

国レベルにおいては、新エネルギー財団(通称NEF)、産業等用太陽光発電フィールドテスト事業(通称NEDO)等による普及活動が、また、福島県においては「新エネルギービジョン」に基づき、ハイテクプラザ会津若松支援センターに設置を進めております。

太陽光発電システムを皮切りに、各種公共施設に同システムの導入が発表されております。市町村において

も取り組みを開始しましたし、導入の検討に入った自治体の例も枚挙にいとまがありません。

このような状況下において、当協会としても全会員レベルでの研修を目的として、このたび世界第一位の生産量を誇るシャープの主力工場であり、また、奈良県新庄市にあるシャープ新庄工場にその場を求め、松崎会長を先頭に六十有余名の会

員が太陽光発電に対する見識を深めるべく、四月四日に福島空港から空路大阪伊丹空港を目指し機上の人となりしました。

伊丹空港よりバスで新庄工場に到着した会員は、息をつく間もなく大会議室においてシャープ・アメニティーの真(しん)社長から歓迎のあいさつを受け、工場長より技術的な説明を聞き、その後、三班に分かれ



真社長のあいさつを聞く会員



実際に太陽光パネルを確認

それぞれ同社技術者の案内で工場内の見学に移り、見学終了後、会議室にもどり意見の交換に入りました。

活発な議論が交わされ、予定時間を超える一幕もありました。

今回の研修に先立ち、一部の支部においては、すでに他メーカーの工場視察を経験してきたところもありましたが、大多数の会員は太陽電池の原材料等の見学

は初めての経験であり、興味深く見入っている様子でした。この研修で「太陽光発電」がそもそもシリコンに偶然光があたって、そこに電気が発生し、それが研究の発端になったというエピソードや現在開発されている太陽電池には、単結晶系、多結晶系、アモルファスなどがあります。

化石燃料などは限られた資源であり、枯渇する日も決して遠い先のことではない現実を踏まえ、その代替えとしての新エネルギーが注目され、必要とされていますが、いかなるエネルギーをその「源」としても、私達の生活の中に「電気」として組み入れ、活用させる以上、その活用方法に熟練した私達の担う責任は重大です。しかもそれは、私達が担っていかねばならないということを感じさせられる研修であったと思

います。(広報副委員長 今泉博通)

席者も多いのではと思われる。技術の進歩が早いこの世の中で色々勉強できることは幸せであると思

技専校講師派遣について支部役員に一任する事で終了した。

三月二十二日(土)よりロイヤルホテル丸屋にて支部役員会及び例会が開催された。

議題としては、協会研修旅行について及び福島県立浜通り高等技術専門学校非常勤講師派遣についての二点であった。

研修旅行については、支部担当者として八巻会員が選任され、オプションツアーの選定や空港往復車両の手配、支部助成金の件などが決議された。今年には太陽光発電のソーラーシステム等が見学できるので会員出

## 支部だより

### いわき支部

#### 会長を迎え例会

平成十三年三月十二日午前十一時から、平字材木町のちやば平店で、松崎会長の臨席の元、いわき支部会

員全員が出席し、支部の例会が開催された。

齊藤支部長のあいさつの後、議事に入り、議題の一つは、さる三月一日午前十時から、杉妻会館三階の鈴蘭の間で開催された真経講習との技術懇談会質疑事項について、齋技術委員から詳細な説明があった。

特に、いわき支部から提

出されたPCB入りの照明器具用安定器及びトランス等の処理方法について、何時まで保管するのかがという事について、支部員が学校を始めから質問されるケースが多く、関心度の高い問題として詳細に説明された。

PCBに対する関連法案を、現在国が検討中であり、関連法案が施行された時点で、県としても対応するということを得た。

今後、PCBに対する質問で客先への確に回答ができるようになった。

第二に、コンピュータ等IC回路を使用する事は、日頃からそれぞれが多

忙を極めているので、ホテルを遅く出て、昼食を挟んで二ヶ所程度見学した後に、空港に向かうことになり、この件も大阪周辺に詳しい関係者と相談して決める事となった。

議題二は、四月四日から二泊三日のコースで開催される協会研修旅行の、五日の夕食と六日の空港集合時間までの支部単独行動について、会川広報委員長から提案され、協会事務局から送られてきた参考資料を中心に検討したが、夕食については嗜好の事もあり、大阪周辺に詳しい関係者と相談して決める事となった。

六日の空港集合時間までの支部単独行動については、日頃からそれぞれが多

### 相双支部

#### 講師派遣など協議

三月二十二日(土)よりロイヤルホテル丸屋にて支部役員会及び例会が開催された。

議題としては、協会研修旅行について及び福島県立浜通り高等技術専門学校非常勤講師派遣についての二点であった。

研修旅行については、支部担当者として八巻会員が選任され、オプションツアーの選定や空港往復車両の手配、支部助成金の件などが決議された。今年には太陽光発電のソーラーシステム等が見学できるので会員出

### 会津支部

#### 殿様浪速路を行く

大阪駅は慣れないせいにか、乗り場が判りづらい。東京駅と違って誰にでもハッキリ判る案内標識が少なく大阪人にしては不親切? 心斎橋で地下鉄を降り、宗右衛門町、道頓堀川を横目で確かめながら、のんびりプラプラ歩く足は何時しか千日前商店街、そしてお目当てのなんばランド花

は初めての経験であり、興味深く見入っている様子でした。この研修で「太陽光発電」がそもそもシリコンに偶然光があたって、そこに電気が発生し、それが研究の発端になったというエピソードや現在開発されている太陽電池には、単結晶系、多結晶系、アモルファスなどがあります。

化石燃料などは限られた資源であり、枯渇する日も決して遠い先のことではない現実を踏まえ、その代替えとしての新エネルギーが注目され、必要とされていますが、いかなるエネルギーをその「源」としても、私達の生活の中に「電気」として組み入れ、活用させる以上、その活用方法に熟練した私達の担う責任は重大です。しかもそれは、私達が担っていかねばならないということを感じさせられる研修であったと思

います。(広報副委員長 今泉博通)

席者も多いのではと思われる。技術の進歩が早いこの世の中で色々勉強できることは幸せであると思

技専校講師派遣について支部役員に一任する事で終了した。

三月二十二日(土)よりロイヤルホテル丸屋にて支部役員会及び例会が開催された。

議題としては、協会研修旅行について及び福島県立浜通り高等技術専門学校非常勤講師派遣についての二点であった。

研修旅行については、支部担当者として八巻会員が選任され、オプションツアーの選定や空港往復車両の手配、支部助成金の件などが決議された。今年には太陽光発電のソーラーシステム等が見学できるので会員出

▶事業主の皆さんへ◀

### 労働保険の年度更新のお知らせ

平成十三年年度の労働保険の年度更新をする時機がま

いりました。四月はじめに福島労働局から送付される申告書と記入容量をよ、お読みいただいたり五月二十一日までに最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局において手続きをさますようお願いいたします。

福島労働局  
総務部労働保険徴収室  
TEL  
024-536-4671

### 高断熱・高気密住宅のベストパートナー

クリーン・安全・経済的

## オール電化住宅

これからの住まいです。

●お問い合わせは、お近くの東北電力へ

東北電力

※一般在来工法イメージ図 各室暖房  
※高断熱・高気密住宅イメージ図 全館暖房でポカポカ

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器  
電線管及び付属品・電設資材一式卸

## 戸部電材株式会社

仙台市若林区土樋97・TEL(022)225-7511(代)

- 福島営業所/福島市瀬上町字桜町3丁目12-3 (024)553-8551(代)
- 郡山営業所/郡山市大槻下町東52 (024)961-6667(代)
- いわき営業所/いわき市好間町下好間鬼越47-1 (0246)36-5533(代)
- 原町営業所/原町市北原字本屋敷153 (0244)23-6106(代)
- 相馬営業所/相馬市権木字北原104-1 (0244)35-6350(代)

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人東北電気保安協会

- 福島事業本部 福島市泉字南谷地5-6 (024)557-2177
- 福島事業所 福島市南谷地5-6 (024)557-2161
- 郡山事業所 郡山市高見町2-106-5 (0244)22-3568
- 郡山事業所 郡山市富久山町久保田字田池7-1 (024)932-6054
- 白河事業所 白河市東三坂山2-47 (0248)22-6066
- いわき事業所 いわき市好間町上好間字洞42-1 (0246)36-1177
- 若松事業所 会津若松市町北町大字上荒久田字村北147 (0242)32-3350
- 須賀川事業所 須賀川市大字西川字後田78-5 (0248)72-9120

春と秋、夕暮れと夜。  
1つのランプが2つの光色を持ちました。

## ツインアーク

1つの外球バルブ内に水銀ランプと高圧ナトリウムランプの2つの発光管を取めた2光色発光形HIDランプ「ツインアーク」誕生

## EYE 岩崎電気株式会社

郡山営業所・TEL(024)961-2292 FAX 961-2265  
いわき営業所・TEL(0246)23-1386 FAX 22-3716

